

[別 紙]

様式1

事業報告書

(自 令和3年10月1日 至 令和4年9月30日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 渡辺小児科内科医院
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 埼玉県羽生市北3丁目12番3号
- (3) 設立認可年月日 平成10年 3月10日
- (4) 設立登記年月日 平成10年 3月18日

2 事業の概要

(1) 本来業務

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許 可 病 床 数
診療所	渡辺小児科内科医院	埼玉県羽生市北3丁目12番3号	一般病床 0床

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3年11月18日 令和2年度決算の決定

令和 4年 9月30日 令和4年度の事業計画及び収支予算の決定

様式3-2

法人名 医療法人 渡辺小児科内科医院

所在地 埼玉県羽生市北3丁目12番3号

貸 借 対 照 表

(令和 4年 9月30日 現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	78,408	I 流 動 負 債	6,438
II 固 定 資 産	27,557	II 固 定 負 債	67
1 有 形 固 定 資 産	2,958	負 債 合 計	6,505
2 無 形 固 定 資 産	0	純 資 産 の 部	
3 その他の資産	24,599	科 目	金 額
		I 出 資 金	10,000
		II 積 立 金	89,460
		III 評価・換算差額等	0
		純 資 産 合 計	99,460
資 産 合 計	105,965	負債・純資産合計	105,965

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-2

法人名 医療法人 渡辺小児科内科医院

所在地 埼玉県羽生市北3丁目12番3号

損 益 計 算 書

(自 令和 3年10月 1日 至 令和 4年 9月30日)

(単位:千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	110,927
2 事業費用	98,008
本来業務事業利益	12,919
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	12,919
II 事業外収益	199
III 事業外費用	0
経常利益	13,118
IV 特別利益	0
V 特別損失	
税引前当期純利益	13,118
法人税等	96
当期純利益	13,022

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 2

法人名 医療法人 渡辺小児科内科医院

所在地 埼玉県羽生市北3丁目12番3号

財 産 目 録

(令和 4年 9月30日 現在)

1. 資 産 額	105,965千円
2. 負 債 額	6,505千円
3. 純 資 産 額	99,460千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	78,408
B 固 定 資 産	27,557
C 資 産 合 計 (A+B)	105,965
D 負 債 合 計	6,505
E 純 資 産 (C-D)	99,460

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 5

法人名 医療法人 渡辺小児科内科医院

所在地 埼玉県羽生市北3丁目12番3号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種 類	名 称	所 在 地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科 目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種 類	氏 名	職 業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科 目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 渡辺小児科内科医院

理 事 長 渡 邊 崇 殿

私は、医療法人 渡辺小児科内科医院 の令和3会計年度（令和3年10月1日から令和4年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4 年 1 1 月 1 9 日

医療法人 渡辺小児科内科医院

監 事 伊 藤 賢 伸